

Taubman Centers, Inc. T 248.258.6800
200 East Long Lake Road www.taubman.com
Suite 300
Bloomfield Hills, Michigan
48304-2324

Taubman

お問い合わせ先：

Barbara Baker
Taubman, Vice President, Investor Relations
+1 248 258 7367
bbaker@taubman.com

Karen MacDonald
Taubman, Director, Communications
+1 248 258 7469
kmacdonald@taubman.com

蘇嘉敏 <Pamela So>
萬博宣偉 <公關>
+852 2533 9916
ps@webershandwick.com

Phillip Anderson
News Communications, Korea
+82 2 6323 5050
phillip.anderson@newscom.co.kr

Hyewon Chang
Gale International - Domestic/ROK
+82 2 6260 3353
hwchang@galeintlkorea.com

Mary Lou DiNardo
Gale International/U.S. and International
+1 212 909 0340
tkpr1@aol.com

即時リリース

トーブマン・アジアは、サムスン・テスコ・ホームプラスが韓国松島国際商業地区ショッピングセンターのフラッグシップショップ第2号店になると発表

【2008年9月30日香港】米ショッピングセンターの不動産投資基金であるトーブマン・センターズ・インコーポレーション（ニューヨーク証券取引コード：TCO）の子会社であるトーブマン・アジアは、スーパー最大手であるテスコ・ホームプラスがすでに松島国際商業地区のショッピングセンターとのリース契約に合意し、フラッグシップショップ第2号店になったと本日正式に発表した。松島国際商業地区は1,500エーカーを占め、韓国仁川市の新都市に建てられていて、ニューヨークに本社を置くゲール・インターナショナル及び韓国ポスコ建設がそれぞれ70%及び30%の割合で株を保有している合弁開発事業である。

トーブマン・アジアは松島国際商業地区ショッピングセンターの開発及び管理を受け持ち、社長であるモーガン・パーカー氏は、次のように述べた。「テスコ・ホームプラスは、我々が今年4月に発表したロッテデパートのフラッグシップショップ第1号店加盟に続き、松島国際商業地区のショッピングセンターにおけるフラッグシップショップ第2号店となった。リーダー的存在である小売業が2号店目として参入したことにより、韓国の象徴となる国際的建造物となり且つ世界クラスの小売業及びライフスタイルの創造という目標へ、我々の発展の為に大きく一步前進できたことを光栄に思います。」またパーカー氏は続けて「二階建ての大型スーパーは松島国際商業地区内のA1ブロックに位置し、約21,276平方メートル（230,000平方フィート）の賃貸面積有しており、これが国際クラスのショッピングセンターであるための注目すべき重要な要素になっている。」と述べた。

この二階建てのショッピングセンターは、国際的に著名な建築家ダニエル・リベスキンド氏による設計で、設計士ベノイ氏はインテリア・デザインを担当した。当ショッピングセンターは将来ロッテデパート、大手スーパーマーケットのテスコ・ホームプラス、大型映画館、フードコート、スケート場及び約150もの高級専門店が入っている韓国で初の多彩なショッピングセンターになる予定である。

トーブマン・アジアについて

トーブマン・アジアは、ショッピングセンター事業のグローバルなリーディング・カンパニーであるトーブマン・センターズの子会社です。トーブマン・アジアはその優れた小売不動産関連の企画、設計及び運営能力を生かすことにより、アジアにおける高品質で持続展開可能な小売不動産の所有、管理、開発及び購入に力を注いでおります。

トーブマン・センターズは、不動産投資信託であり、地方ショッピングセンター及び超大型地方のショッピングセンターを開発及び管理をしております。トーブマンは、アメリカ国内で売上高の多い24の小売不動産事業を所有或いは管理しております。トーブマン・センターズの本部はアメリカミシガン州Bloomfield Hillsに位置しています。トーブマンに関するその他の情報は会社のホームページwww.taubman.comをご参照ください。

サムスン・テスコ・ホームプラス (Samsung Tesco Homeplus) について

テスコ・ホームプラスは1999年に韓国で2店舗を創業して以来、2008年9月に至るまでに全国で計75店舗をオープンし、韓国でもっとも尊敬される企業のひとつになった。2007年には販売額が62億米ドル近くになった。ホームプラスは最も質の高いサービスを顧客に提供することを旨とし、まったく新しい「バリューストア (Value Store)」のコンセプトで韓国小売業のリーダー的存在となった。ホームプラスが一般的な倉庫型小売店と異なる点は、最適なショッピング環境の中で、顧客のために質がよく価格が安い製品を提供しているところである。そのためホームプラスは、韓国での販売増加が最も早く、1平方メートルごとの販売額が最も多い小売業になることができた。

ゲール・インターナショナルについて

ゲール・インターナショナルは、ニューヨークに本社を置く一流の国際不動産開発・投資企業で、ボストン、米カリフォルニアのアーバイン及び韓国のソウルと松島にも事務所がある。

松島国際商業地域について

松島国際商業地域は「北東アジアへのゲートウェイ」であり、ニューヨークに本社を置くゲール・インターナショナル及びポスコ建設の合弁事業で、この2社が占めている保有株の割合はそれぞれ70%及び30%である。このプロジェクトは2009年8月に正式に開幕され、将来国際商業地区として企画・設計される世界初の「新都市」になる。投資額が350億米ドルになる新都市は1億平方フィートを占め、商業地区内の施設には4,500万平方フィートのオフィス、3,000万平方フィートの住宅地域、1,000万平方フィートのショッピングセンター、500万平方フィートのホテル地域及び1,000万平

方フィートの公共スペースが含まれる。松島国際商業地区は仁川自由貿易地区内に位置し、2015年にすべてのプロジェクトが完成すると、30万人が使えるオフィス群及び6万5,000人規模の住宅地になる予定である。

松島国際商業地区には、世界クラスの病院、インターナショナルスクール、100エーカー規模のセントラルパーク、110万平方フィートの高級ショッピングセンター及び韓国ジャック・ニクラス・ゴルフクラブの18ホールのゴルフ場を含む多目的施設が完備される予定である。松島国際商業地区は、長期的に環境を守ることを考慮に入れてデザインされ造られていて、都市のもたらず二酸化炭素を減らせるよう40%のグリーンスペースを設ける予定。松島国際商業地区は最近米グリーン建築評議会 (U.S.Green Building Council) により「グリーン都市化」という実験型プロジェクトに命名された。

この新都市には将来、全世界で最も多忙な空港のひとつである仁川国際空港とをつなぐ長さ7.4マイルのハイウェイ・ブリッジの建設と同時に、更にソウル駅とその隣接している郊外をつなぐ地下鉄も建設予定である。中国や日本など各主要商業センターを日帰りすることができ、速くて便利。全世界で三分の一を超える人口が、松島国際商業地区から三時間半以内の飛行距離内に居住していることになる。松島国際商業地区に関するその他の情報は www.songdo.com をご参照ください。

#